

持続可能な社会システムに関する研究（政策課題研究 1）

温室効果ガスをはじめとする環境負荷の削減にとどまらず、地域に根ざした持続可能な滋賀社会の実現につなげるため、地域経済の活性化や生活の質的向上など豊かさを実感できる社会のビジョンを描くとともに、その構築に有効な施策のあり方を提示します。

[キーワード：温室効果ガス削減の取組による地域産業への影響，県民の価値観と生活の豊かさ，評価指標]

取組内容

[持続可能な滋賀社会実現のための施策のあり方や具体化の提示]

- ・低炭素社会に向けた対策の一つである温室効果ガスの削減が地域産業（生産額や産業構造、雇用）へ及ぼす影響を予測する手法を開発し、地域経済の活性化の観点からみた対策・施策や地域産業のあり方を検討します。
- ・関係主体（市民・事業者・行政）の価値観から“豊かさ”につながる社会的要素を明らかにしたうえで、持続可能な滋賀社会ビジョンや低炭素社会実現のためのロードマップから導かれるこれらの変化を定量的に具体化します。

サブテーマ名「地域産業や県民が感じる生活の豊かさへの影響予測手法の開発と施策の有効性評価に関する研究」

研究全体のイメージ

